

# 日本医療マネジメント学会 第20回大分県支部学術集会 プログラム時間割

日時：2020年2月15日（土） 9：30～16：30

場所：J:COM ホルトホール大分 大会議室、302・303会議室

学会テーマ：「医療における危機管理のゆくえ」

9:00	受 付	
9:30	主催病院長・学術集会会長 挨拶 森 義顕 (大分三愛メディカルセンター 病院長)	<b>第1会場</b>
9:35	一般演題 I群「医療の質・看護業務」 <b>第1会場</b> 座長：阿部 久美子 (黒木記念病院 看護部長) 1 9:36～9:43 2 9:44～9:51 3 9:52～9:59 4 10:00～10:07 5 10:08～10:15	
10:15	休 憩 (15分)	
10:30	一般演題 II群「病院運営・経営」 <b>第1会場</b> 座長：高倉 健 (大分市医師会立アルメイダ病院 副院長) 6 10:31～10:38 7 10:39～10:46 8 10:47～10:54 9 10:55～11:02 10 11:03～11:10 11 11:11～11:18	一般演題 III群「医療安全」 <b>第2会場</b> 座長：佐藤 朋子 (大分市医師会立アルメイダ病院 医療安全管理室 師長) 12 10:31～10:38 13 10:39～10:46 14 10:47～10:54 15 10:55～11:02 16 11:03～11:10 17 11:11～11:18
11:18	休 憩 (12分)	
11:30	一般演題 IV群「地域連携・退院支援・ネットワークシステム」 <b>第1会場</b> 座長：梅野 裕昭 (大分中村病院 リハビリテーション部 副部長) 18 11:31～11:38 19 11:39～11:46 20 11:47～11:54 21 11:55～12:02 22 12:03～12:10 23 12:11～12:18	一般演題 V群「チーム医療」 <b>第2会場</b> 座長：野中 恵美 (大分県臨床検査技師会 副会長) 24 11:31～11:38 25 11:39～11:46 26 11:47～11:54 27 11:55～12:02 28 12:03～12:10 29 12:11～12:18
12:18	休 憩・弁当配布 (12分)	
12:30	ランチョンセミナー 「よりよく眠るための心得～睡眠6カ条～」 久保 工 (東洋羽毛工業 (株) 勤務 東洋羽毛九州販売 (株) / 一般社団法人 日本睡眠教育機構 上級睡眠健康指導士)	
13:30	休 憩・準 備 (20分)	
13:50	特別講演 座長：森 義顕 (大分三愛メディカルセンター 病院長) 「人道的医療活動から学んだこと」 黒崎 伸子 (国境なき医師団日本 前会長)	<b>第1会場</b>
15:00	休 憩 (15分)	
15:15	教育講演 座長：山岡 憲夫 (やまおか在宅クリニック 院長) 「実践されていますか？アドバンス・ケア・プランニング！ ～医療従事者として、国民の一人として～」 鹿田 康紀 (済生会福岡総合病院 がん治療センター 副センター長・外科部長)	<b>第1会場</b>
16:15	次回学術集会会長 挨拶 高倉 健 (大分市医師会立アルメイダ病院 副院長)	

# プログラム

## 第1会場（大会議室）

### 9:30～ 主催病院長・学術集会会長 挨拶

森 義顕（大分三愛メディカルセンター 病院長）

### 9:35～10:15 一般演題 I群「医療の質・看護業務」

座長：阿部 久美子（黒木記念病院 看護部長）

- 1 手術室看護師による入院前術前外来訪問への取り組み  
～術前オリエンテーションの効果と今後の課題～  
宮成 美歌（豊後大野市民病院 看護師）
- 2 日勤帯における看護職のタイムスタディ  
～看護業務に着目した一考察～  
田中 康幸（大分市医師会立アルメイダ病院 看護師）
- 3 A病棟で下膳に関わるスタッフの目測による主食摂取量観察の実態調査  
大柱 智恵美（大分赤十字病院 看護師）
- 4 在宅血液透析（Home Hemo Dialysis）患者への満足度調査  
椎原 鑑（大分三愛メディカルセンター 臨床工学技士）
- 5 活性型ビタミンD3製剤の副作用マネジメント  
PTH測定により潜在的な原発性副甲状腺機能亢進症の発見に至ったVitD3中毒の3例  
池永 真子（大分三愛メディカルセンター 薬剤師）

### 10:30～11:18 一般演題 II群「病院運営・経営」

座長：高倉 健（大分市医師会立アルメイダ病院 副院長）

- 6 診療報酬算定に対する組織的活動 ～がん患者指導管理料取得への取り組み～  
山崎 賢一（大分三愛メディカルセンター 看護師）
- 7 コスト削減のための医薬品管理 –当院の医薬品の廃棄状況調査–  
鎌田 健太郎（サンライズ酒井病院 薬剤師）
- 8 当院の地域包括ケア病棟における病床利用率向上の取り組み  
佐野 圭祐（大分三愛メディカルセンター 理学療法士）
- 9 障害者病棟看護師への人工呼吸器点検項目に対する認識調査  
中谷 直美（国立病院機構 西別府病院 看護師）
- 10 時間外勤務における実態調査 ～働き方改革の前調査において～  
大平 健二（大分三愛メディカルセンター 理学療法士）
- 11 当院における疾患毎の重症度、医療・看護必要度と診療単価の相関について  
大井 由紀（大分三愛メディカルセンター 診療情報管理士）

11:30~12:18 一般演題 IV群「地域連携・退院支援・ネットワークシステム」

---

座長：梅野 裕昭（大分中村病院 リハビリテーション部 副部長）

- 18** オレンジカフェ「あさぎり」の取り組み —病院で開催する認知症カフェの意義—  
秋吉 和恵（JCHO 湯布院病院 看護師）
- 19** 骨粗鬆症医科歯科連携構築を目指して  
工藤 綾子（サンライズ酒井病院 歯科衛生士）
- 20** リハ栄養介入を行った高齢大腿骨近位部骨折症例のBMIとADLの関連  
今川 泰代（サンライズ酒井病院 管理栄養士）
- 21** 住み慣れた環境で生活を維持するために  
～湯の町別府生活様式に関するアンケート結果と当院での取り組みについて～  
野村 美友（内田病院 理学療法士）
- 22** 多職種・多事業所の連携による支援の重要性 ～最後まで安心して暮らせるために～  
半澤 浩太（大分三愛メディカルセンター 社会福祉士）
- 23** 地域基幹病院としての救急救命士への静脈路実習への取り組み  
野田 真由美（杵築市立山香病院 看護師）

12:30~13:30 ランチョンセミナー

---

「よりよく眠るための心得～睡眠6カ条～」

久保 工（東洋羽毛工業（株） 勤務 東洋羽毛九州販売（株） / 一般社団法人 日本睡眠教育機構 上級睡眠健康指導士）

13:50~15:00 特別講演

---

座長：森 義顕（大分三愛メディカルセンター 病院長）

「人道的医療活動から学んだこと」

黒崎 伸子（国境なき医師団日本 前会長）

15:15~16:15 教育講演

---

座長：山岡 憲夫（やまおか在宅クリニック 院長）

「実践されていますか？アドバンス・ケア・プランニング！  
～医療従事者として、国民の一人として～」

鹿田 康紀（済生会福岡総合病院 がん治療センター 副センター長・外科部長）

16:15~16:30 次回学術集会会長 挨拶

---

高倉 健（大分市医師会立アルメイダ病院 副院長）

## 第2会場 (302・303会議室)

### 10:30~11:18 一般演題 Ⅲ群「医療安全」

座長：佐藤 朋子 (大分市医師会立アルメイダ病院 医療安全管理室 師長)

- 12 消化器外科病棟における術後せん妄発生の現状  
秦 あおい (大分市医師会立アルメイダ病院 看護師)
- 13 生体情報モニタアラームの適切な鳴動に向けた取り組み  
森永 千佳子 (大分県立病院 看護師)
- 14 医療安全ラウンドと転倒転落リスクレポートの分析結果からみえてきたもの  
～第2版 その後の対応  
松岡 貴史 (国東市民病院 臨床工学技士)
- 15 医療機関におけるリスクマネジメント ～転倒・転落予防、与薬方法の改善策～  
岩尾 由美 (大分三愛メディカルセンター 看護師)
- 16 医療安全風土を定着させるための安全リンクナースの育成  
山口 あゆみ (杵築市立山香病院 看護師)
- 17 入院患者の転倒・転落時の対応の統一化  
～医師を中心に多職種協働で作成したプロトコルの有用性～  
石田 茂 (津久見市医師会立津久見中央病院 臨床工学技士)

### 11:30~12:18 一般演題 V群「チーム医療」

座長：野中 恵美 (大分県臨床検査技師会 副会長)

- 24 全病棟統一のADL介助法の可視化、患者安全を目指す  
～ピクトグラム活用の共通言語でチーム医療の推進向上～  
阿部 久美子 (黒木記念病院 看護師)
- 25 A病院の多職種参画による病床コントロールの現状と課題  
佐藤 史 (JCHO 湯布院病院 看護師)
- 26 退院支援の充実に向けた固定チームナーシングの取り組み  
亀田 将史 (井野辺病院 看護師)
- 27 当院における骨粗鬆症リエゾンチームの活動報告と今後の展望 (第一報)  
廣戸 桃香 (臼杵市医師会立コスモス病院 理学療法士)
- 28 認知症ケア加算2の算定件数・算定率の向上を目指したオレンジチーム  
(多職種認知症ケアチーム) の活動  
倉橋 久美 (JCHO 湯布院病院 看護師)
- 29 当院回復期病棟におけるリハビリ実績指数に対する取り組み  
石田 聡 (大分三愛メディカルセンター 作業療法士)